

甲寿園だより

2023年 2月号

発行 2023年2月13日
特別養護老人ホーム甲寿園
西宮市甲山町53番地
TEL 0798-71-8236 FAX 0798-73-7303
メールアドレス kabuto.01@minos.ocn.ne.jp
ホームページ http://kojyuen.jp/

法人理念：人が人として人とともに豊かに生きる

facebook



南館2階 北館2階

誕生日会の様子



無病息災

北館3階

健康長寿

お屠蘇を飲みました



甲寿園で元気に働く職員を紹介するコーナー



甲寿園の元気印

南館3階 援助員
田村職員

- 【働いて嬉しかったこと】名前を覚えて呼んでもらえること
- 【甲寿園の魅力】職員みんな仲良く働きやすい職場です
- 【リフレッシュ方法】子供と遊ぶこと
- 【その他】これからもよろしくお願ひ致します



一緒に
ハイポーズ！



季節のアルバム

1月下旬
甲寿園に雪が降りました



園長のコーナー 「サンポウヨシナシゴト」



(前回からのつづき)

私は、特養ホームでの初仕事で入居者と一緒に喫茶店に行き、「高齢者のケアとは普通の暮らしを支えることなんだな」ということを体験させてもらいました。今回は、そのあとの話かと思いきや、さらに時代をさかのぼり仕事を始める前の私の体験です・・・

無資格の私は、特養ホームなどの現場体験もほぼありませんでしたが、大学4回生の夏休みに田舎(出身地)で、デイサービスのボランティア体験をさせてもらったことがありました。新ゴールドプランのことを町役場に聞きに行き、その流れで特養ホームT荘併設のデイサービスに行ってみよう!ということになったのでした。

T荘は、隣町に通じる山越えの道の中腹にありました。朝のミーティングから参加し、デイサービスのお迎えの車に同乗してもらいました。山から下って車は進み、私の自宅方向に向かいました。自宅前を通り抜け、なじみのある角を曲がり路地に入り、はい、よく知っている家です、そこは私のばあちゃんちでした。



そういえば、デイに通っていると言ってたかなあ、しかしまあこんなタイミングで会うとは思えばあちゃんには説明しましたが、ちょっとばあちゃんには状況を飲み込むのが難しかったようです。その日のデイでは、私を見るたび「うーん、孫によく似とる」「いや、その本人やで、孫の浩司やで」「ほんまによく似とる」というやり取りになってしまいました。

お昼は、特養ホームに入居されている方の食事介助をすることになりました。男性の4人部屋で、Yさんという方のベッドサイドに行き、寝たままのYさんに食事をとってもらいます。職員に注意事項を教わったあと自己紹介をして、不慣れな手つきで介助を始めました。すぐにYさんが差し出す私の手のほうに目をやり「ええうえうおえとおなあ」とおっしゃいました。なんかまずかったかなと思い、「どうしました、大丈夫ですか」と聞き返しましたが、特に反応はありませんでした。食事自体はスムーズに食べてもらえましたが、ときどき同じように「ええうえうおえとおなあ」と、体を起こしておっしゃいました。

なんだかもどかしいものがありながら、その日のボランティアを終えたのでした。(つづく)

リハビリ室からのお便り



2023年新作 手芸クラブ共同制作!
こたつ布団



数年前に作った陶芸のお茶セット、座布団とぴったりでした!

栄養室より 今月の行事食



♪ 郷土料理 和歌山県 ♪



- ・かきまでごはん
- ・くじらの竜田揚げ
- ・すろっぽ
- ・みかん

おやつは「かげろう」と「パンナコッタのみかんゼリーのせ」

